

臨床データ利用についてのお願い

当院では下記の研究を行っております。

課題名：外来がん化学療法実施患者における CINV に対するオランザピンの使用状況

< 目的及び概要 >

オランザピン(以下、OLZ)は2017年6月に、抗悪性腫瘍剤投与に伴う消化器症状(悪心、嘔吐)(以下、CINV)に対し保険承認されました。OLZの添付文書上ではがん化学療法の各サイクルにおける使用日数の目安は6日間ですが、当院における用法用量や投与日数は様々です。

本研究では、当院の外来化学療法実施患者におけるCINVに対するOLZの使用状況について調査することで、効果と副作用のモニタリングの実施や漫然投与の防止を推進し、適正使用に繋げることができると考えています。

< 研究方法 >

2021年4月から2022年8月の期間に当院外来でがん化学療法を実施し、CINVに対してOLZが処方された方に対して診療記録より臨床情報を収集します。収集する臨床情報には、年齢、性別、使用レジメン、及びOLZの用法用量、各サイクルにおける処方日数、処方開始前後の悪心症状、副作用の有無等があります。

< 研究成果発表 >

学会や誌上等での報告を行います。個人名や個人情報が公表されることはありません。

< 研究者 >

薬剤部： 波部 未央佳 他

< 問い合わせ先 >

本研究に関するお問い合わせや診療情報の利用を望まれない方は、下記までご連絡ください。

兵庫県立淡路医療センター 薬剤部

電話：0799-22-1200（代表）

薬剤部部長：石田 達彦